

Palácio de D. Manuel

について

マヌエル王宮（Palácio de D. Manuel）

サン・フランシスコ王宮（別名マヌエル王宮）は、かつてサン・フランシスコ修道院（Convento de S. Francisco）の果樹園であった公園の中にあります。この公園には、プラタナスやイトスギやクワの木々が茂り、いろとりどりの花が植えられた花壇が設けられていて、一休みするのにぴったりな広場もあります。ここでは心地よい散歩を楽しめるだけでなく、ルイナス・ゴティカス・フィンジダス（擬ゴシック風廃墟）を訪れることもできます。これは1863年にイタリア人建築家ジュゼッペ・シナッティによって建てられたもので、当時のロマン主義的なスタイルをよく反映しています。建材にはカテドラルの前の宗教裁判所で見つかったものが使われました。サン・フランシスコ王宮は、マヌエルI世がヴァスコ・ダ・ガマをインド総督に任命した場所といわれています。馬蹄型のベランダにあるムーア風のアーチと2階の連窓に、建造当初の面影が残されています。

問い合わせ先

Jardim Público 7000 Évora

電話： +351 266 258 09

バリアフリー案内

建物内のバリアフリー通路

- 全部

その他の情報

アクセシビリティ

内部は広くなっており、車いすでも移動が可能となっていますが、一部段差があります。この段差のため、上の階への入室が難しくなっています。